

出羽商工会の20%プレミアム商品券 子育て世帯を応援 地域経済の活性化もねらい

出羽商工会（上野隆一会長）は独自財源で「子育て応援プレミアム付商品券」を取り扱っています。

1. 発行総額は、1500セット、18000万円（販売額15000万円）で20%（3000万円）はプレミアム。
2. 発行内容は、

「やまがた子育て応援パスポート」を所有している「0歳〜12歳の児童のいる世帯」に対し、20%のプレミアム付き商品券を販売し、子育て応援と地域経済の活性化をねらっています。

10月3日から出羽商工会本所と櫛引支所、温海支所で販売します。同パスポート1枚につき3セットまで購入できます。

- ① 千円券12枚綴りを1セット（1万2千円）とし、1万円で購入。
- ② 12枚綴りは、すべての加盟店で使用できる共通券4枚（4千円）と、鶴岡・三川に本店のある事業所で使用できる専用券8枚（8千円）とする。
3. 加盟店の範囲は、出羽商工会会員（鶴岡市・三川町）。
4. 商品券の販売期間



は、平成28年10月3日（日）から完売まで。

5. 有効期間は、10月3日から平成29年1月31日（火）までの期間。
6. 購入対象者は「やまがた子育て応援パスポート」を持つ市内・市外の世帯。
7. 商品券の販売窓口は出羽商工会本所、櫛引支所、温海支所。
8. 購入限度は「やまがた子育て応援パスポート」1枚あたり3セットまで。

台風9号 大雨被害 藤島で床上1、床下浸水22世帯



台風9号の接近により、23日の朝にかけて激しい雨が降り、藤島地域では京田川沿いの千原で町内会公民館に10世帯11人が避難。池田幸男氏宅が床上浸水し、18世帯が床下浸水、藤島関根でも4世帯、羽黒町手向では側溝あふれ5戸、床下浸水合計27戸の被害でした。藤島川でも、夜の1時に最高水位が5・89mに達し、新町橋の梁まで50センチと迫り、3年前の2013年7月18日の最高水位5・86mを超えました。

長谷地区では藤島川からの逆流を防ぐ温泉の彦九郎堰水門を閉じ、排水ポンプを稼働。その後、故障で水門が開けられず臭気修理の対応をしました。（写真・関根の京田川）

また、出羽商工会三川支所では、三川町単独の予算525万円を活用し、町内54店舗で利用できる11%付きプレミアム商品券（1万円が1100円分プラス）が20日から販売されています（5000セット、総額5550万円）。

私の昭和 38

鈴木重雄（88歳・八色木）

農業協同組合（農協）の
できるまで

歴史は繰り返すというが今、そうなのではないだろうかと危惧している。

長い封建時代で農民は虐げられ、搾取されてきた。小作料の減免、農地解放運動をしてきた。特に藤島は、農民運動が盛んであった。

終戦によって昭和20年12月、GHQ総司令部（マッカーサー元帥）によって農地改革が指令され、長い小作制度から自作農制度に変わり、地主制度が廃止され小作農民は救われた。

まさに昭和の大改革がマッカーサーの指令によってなされたのである。

今、農地が企業家に集積されやがて昔の地主制度に戻るのではないか心配される。ここで農協のできるまでの歴史を振り返ってみよう。

二宮尊徳の教訓

二宮尊徳（1788
（天明7年）〜1856
（安政3）年）

通称、金次郎、相模国神奈川県に生まれ、貧困の中に育ち、苦学立行、農村経営の偉大な指導者であった。

大正時代以降と思うが、各小学校に金次郎が柴を背負い本を読んでいる像が校庭に建立されており、登校時にお辞儀をして校舎に入った（藤島中学校にある）。



各村の集会所や家々に報徳訓の掛け軸が床の間に掲げられたのである。

報徳訓

- ① 父母の根元は天地の命にあり
- ② 身体の根元は父母の生育にあり
- ③ 子孫の相続は夫婦の丹精にあり
- ④ 父母の富貴は祖先の勤功にあり
- ⑤ 吾身の富貴は父母の積善にあり
- ⑥ 子孫の富貴は自己の勤勞にあり
- ⑦ 身命の長養は衣食住の3にあり
- ⑧ 衣食住の3は田畑山林にあり
- ⑨ 田畑山林は人民の勤耕にあり
- ⑩ 今年の衣食は今年の産業にあり
- ⑪ 来年の衣食は今年の難艱にあり
- ⑫ 年年歳歳報徳を忘れるべからず

この教訓をもとに各地の富農家を中心になり「報徳社」を設立した。

明治5年新屋敷に農会が設立された。

同29年長沼農会が設立した。八栄島村に設立されたのは明治35年で社員35名とある。（つづく）

尾瀬のボツカさんとヘリコプターマナー

(新町 齋藤留治)

猛暑にウンザリでテレビに映る気象予報士の顔に文句の一つや二つ(予報士にいつても仕方がないが)言いたくなる心境になって思いついたのが尾瀬。

詩人の江間章子と作曲家の中喜直のコンビによる「♪夏が来れば思い出す、はるかな尾瀬とおい空♪」とNHKラジオ歌謡のひとつとして歌われてから有名になった湿原である。

1千メートル超の高原の初夏に咲く花々(ミズバショウ・リュウキソウ)や秋の紅葉(チナカマド・クサモミジ)の時期には、小屋では「寝る所が無い」という声が聞こえてくるほど多くのハイカーで賑わうが、意外と知られていないのが夏の尾瀬。ある年の夏、知人と一緒に出かけた。

尾瀬が原への玄関口の鳩待峠(標高約1500m)から坂道を小1時間ばかり下るとニッコウキスゲとワタス

ゲの花穂で溢れんばかりの草原が目に入って、連れと「是は良い時に来たもんだのー」と話しながら、今夜の宿を目指して木道を歩いて行った。

途中、他の山では殆ど見掛けなくなったボツカさん(山小屋に荷物を運ぶ事を生業としてテレビ等でも放送される)2人が荷を降ろして休んでいたの、これはチャンス(本当にそんなに重いのか半信半疑だったの)とばかりに「私にも担がせてくれないか」とお願いしたら「どうぞ」と快く(?)応じてくれた。

担ぐ荷物は凡そ100kg(超える時もある)

そつだ、背負子に手を通して立ち上がろうとしたら前のめり(ボツカさんが支えてくれたが)で身動きできない状態のまま助け起こされた。

木道を歩く他のハイカーは怪訝な顔をして通り過ぎて行った事だろうと今でも冷や汗ものだ。

普段は尾瀬の荷上げは動植物を守るため人

力。余裕たっぷり顔で長い夏休みを堪能したアベ晋三氏には、金

播きヘリコプターの事を考えるより、尾瀬にでも行ってコツコツ荷

を担ぐボツカさんの生活を見て欲しいが、しかし、私には「下々の

生活には関心は無い」と返されそうに思われてならない。

4年越し差別に一本勝ち リオ五輪を考える

—しんぶん赤旗を読んで 青山崇

21日に閉会、金メダル12、銀メダル8、銅メダル21、合計41で過去最高となった。理屈



考える体操 結実



4年越し差別に一本勝ち



新次元の力と技

4年越し差別に一本勝ち
重圧置き去り「伝説」が3連覇
ラファエラ・シルバ

しんぶん赤旗日曜版2016年8月21日号

献すること」としている。

赤旗日曜版21日号は、「新次元の力と技」として2面をさき、ジャマイカのウサイン・ボルト陸上選手と「考える体操結実」として白井健三体操選手を憲章にそう選手と称賛している。

同時に、4年越し差別に一本勝ち、優勝したブラジルのラファエラ・シルバ柔道女子選手について書き、オリンピック憲章の実現をも訴えている。

彼女はロンドン五輪



首相の先制攻撃

リオ五輪は連日の熱戦。寝不足の声を多く聞く。獲得したメダルは初めての獲得とか、何十年ぶりもあり、歴史上初の連覇もありでは日本中沸くのも当然だ。そんなことも世界中で見ている事なんだが。

▲世界から奇異の目で見られているのが安倍首相でしょう。それはオバマ大統領が持っていた「核兵器の先制不使用」という思いに安倍首相が、「それは困る」と軍のエライ人に伝えたと言う。これが米側から発表されたのだ。

▲おらの認識からすれば、核ナンテ物の使用に後も先もないだろう。そんな物、使ったら世界がイヤ地球が終わりだろう。だから核兵器とは共存できないから明日にでも世界中から全部無くせというのが、

で反則負けし、ネットに「猿呼ばわり」など人種差別言葉が並んだという。でもあきらめず心理療法を受け回復した。今回、優勝後の会見で、「常に黒人が強盗犯のようなイメージでメディアが報じ、町で疑いの目を向けられる」と自国黒人が置かれていた厳しい立場を語り、特にファベラ(貧民街)は激しく差別され、彼女もこの出身である。彼女の訴えは、ブラジルを超え世界の人々に届けられる。

反核の運動なのだぜ。

▲我が町を今年も、下町から入って元の役場で歓迎集会を開き、駅前・新町を行進している原水爆禁止の平和行進は、広島・長崎で開かれる原水爆禁止世界大会に、その願いを北海道の礼文島から繋いでいくものなのです。

▲報道によると、先制不使用となると「核の傘」の安心が無くなるというのだそうだが。核を持つている国がそれぞれ先制使用を考えていたと思えば恐ろしいことです。

▲しかし、世界でただ一つの被爆国の首相であるこの人から、先に使えなんていう先制攻撃された大統領は、ピツクリだったろうぜ。5月広島に来てから核について新しい動きを世界中が注目していたし、そんな流れもあってか、秋の国連総会には核兵器禁止条約が提案されようとしているんだ。

(石川)